

## 2022年度 オホーツク地区4種委員会に関わる大会等の運営方針

### ◎基本方針

「プレイヤーズファースト」「リスペクト」の精神にもとづき、地区全体の大人（指導者・保護者・関係）の努力によって、地区全体の子どもたちに良い環境を提供し、クリエイティブでたくましい人間の育成をめざそう。

### 《今年度の重点》

4種年代の登録選手数の大幅減の実態を受け、引き続き4種年代のサッカー人口拡大を目指し各種事業を運営する。地区の子どもたちのために、よりよいサッカー環境を提供し、サッカーファミリーの拡大を実現したい。以上の考えにもとづいて、ファミリー拡大を今年度の重点とし各種事業の運営を行う。

### 《確認事項》

- ・ 4種役員について 4種役員は、基本的に各クラブ指導者から選任され、上記方針のもと4種委員会業務・事業を推進する。
- ・ 4種委員について 各クラブの代表指導者（1人ずつ）は、4種委員として上記方針のもと協会事業の運営に参加する。4種委員は、事業当日、監督会議から大会運営そして反省会議まで参加すること。
- ・ チーム編成について サッカー：役員4人・選手16人まで（ちびリンのみ、役員4人選手16～20人） フットサル：役員4人・選手15人まで ※役員については、登録された指導者の入れ替わりも認める。
- ・ 大会エントリーの必要要件について 参加費：1参加チームあたり 8,000円（不帯同審判料…1日 5,000円） 指導者：公認D級以上の有資格者が1名以上チームに帯同（パンフレットに指導者資格を明記する）  
北海道大会にあっては、有資格者のみがベンチ入り可能 審判員：リーグ戦～毎節最低2名の審判員を帯同（必須）：カップ戦～土日共に最低2名（3級1名・4級1名）の審判員を大会に帯同 ※複数チームエントリーにあっては、エントリーするすべての出場チームが上記の「指導者」「審判員」の帯同要件を満たしていること。
- ・ リーグ戦（U12/U-10）について 実施カテゴリー：「U-12」「U-10」とし、3人（4人）審判制を採用する。試合時間：「U-12」20-5-20、「U10」12-3-12 U-10は、オーバーエイジ選手の出場を認める（対戦相手・審判団の了承を得ること） U-10は、4級審判員の実践・研修の場と位置づけ、優先して割り当てを行う。（上級者による協力体制をつくる）各年度に1回の指導者講習会を開催し、各クラブ1名以上の参加を義務付ける。（トヨタカローラ U-12大会で開催予定） ※第2ステージ以降のU-10の編成については、U-12の編成に合わせる。 ※キッズ年代（U-8等）を対象

- とした普及事業を第1ステージの中で行う。
- ・ カップ戦（各種大会予選等）について  
実施カテゴリー：U-12～道新旗、S フェス、全道フットサル、F フェス : U-11～トラック、全農杯、全日本 U-12 : U-10～北北海道大会 3 人（4 人制）審判員を採用する。試合時間：「U-12」20－5－20、「U-10」12－3－12を基本とする。延長戦 : 基本的に、準決勝、決勝において延長戦を採用する。ただし、準々決勝、3 位決定戦が代表決定戦となる場合は、その試合にも延長戦を採用する。 ※フットサル大会～準決勝、決勝、3 位決定戦（代表決定戦）においては、プレーイングタイムを採用する。 ※大会 1 日目の日程終了後、指導者講習会を開催。（各クラブ 1 名以上の参加を義務付ける） ※フレンドリーマッチにおいて～①審判服を着用する。②4 級審判員の主審経験を促進する。（本部で割当を調整） ③対戦は、運営事務局で対応する。 ※各カップ戦準決勝以上に「マッチウエルフェアオフィサー」を配置する。
  - ・ 大会シード権について  
大会ごとの成績優秀チーム（基本的にベスト 8 以上）は、次回の該当カテゴリー大会において「シード権」が与えられる。「シード権」を有するチームは、大会の組み合わせ上、分散して配置される。〈シード権の適用方法〉 U-10：二建会旗（フリー抽選） U-11：トラック杯（フリー抽選）→JA 全農杯（トラック杯の成績を適用） →JFA 全日本U-12 フットサル選手権（トラック杯の成績を適用） U-12：トヨタカローラ杯（リーグ戦1st ステージの成績を適用） → 全道フットサル（トヨタカローラ杯の成績を適用）  
ただし、シード権を適用する大会等が開催されなかった場合は、一律抽選を行う。
  - ・ 選手の移籍について  
移籍にあつては、選手の意向を尊重し、不利益になることのないよう、指導者間で連携を図る。協会への移籍手続きが完了次第、移籍先チームでの大会エントリー、出場を認める。
  - ・ 緊急対策について  
震災、洪水、雪害等の不測の事態が起きた（起きうる）場合は、役員で協議の上、大会方式の変更について 決定する。また、大会を中止せざるを得ない場合、地区代表チームの選出については役員で協議の上決定する。今年度同様、新型コロナウイルスによる感染拡大防止に最大限取り組むこととし、感染拡大状況次第でリーグ戦、カップ戦の開催要項の変更や開催（そのものを中止とする場合においても、役員で協議の上決定する